



## 南有馬中学校のレベルアップを目指して

生徒総会

5月29日(金)、南有馬中学校生徒会にとって非常に重要な意味をもつ生徒総会が行われました。生徒会は、学校をよくするために必要なことを生徒たち自身で考え、生徒たちの手で学校を動かす「自治活動」を行う組織として、学校にとって重要な役割を担っています。折に触れ、「学校は生徒会で変わる」ということを、生徒たちに話をしています。



今回の生徒総会では、昨年度の活動報告及び今年度の活動計画等の提案があり、今年度の生徒会活動方針が承認されました。私は当日出張のため参加することができなかつたので、先日、■■■■生徒会長と■■■■副会長に生徒総会の様子を聞きました。南中をより良くするために真剣に考えることができた生徒総会だったという報告や、時間が足りずもっと準備を入念にしておくべきだったという反省などを伝えてくれました。生徒全員の意見や考えを引き出す大変さを学ぶとともに、今の南中の課題も感じたようです。以下は、生徒会長の振り返りです。

僕の理想の生徒総会は、南中生一人一人が南中の課題である行動力と発言力に対する意見を持ち、南中生全員で生徒総会に参加する総会でした。その点を踏まえて良かった点は、まず考える時間をとった時にその意見に対することをしっかり考えていたところです。そういったことが発言力の向上につながってくると思いました。次に悪い点です。それは「自分は関係ない」や「誰かが良い意見を出すでしょ」的な人任せの人たちがいたことです。まさしくそういうのが、今の南中の課題だと思いました。

これからの社会を生きる生徒たちには、それぞれの立場から出された多様な意見を自分なりに吟味し、自分の考えを深め、自分自身で判断をする力が求められます。生徒総会は、自分で気づき、考え、判断する力を伸ばす貴重な機会でもあります。「誰かが言うだろう」「誰かがやってくれるだろう」といった考えは捨て、周りの雰囲気流されることなく、根拠をもとに自分で判断できる心の強さをぜひ南中生には身に付けてほしいと願っています。

「生徒会が学校を変える!」という強い意志をもって、失敗を恐れず挑戦し、栄光(ひかり)輝く日本一の学校を目指して、全員で南中をレベルアップさせることを期待しています。生徒会役員の皆さん、体育大会と並行しての準備や当日の運営、お疲れさまでした。



生徒会スローガン

ひかり  
栄光

〈南中生の伸ばしたい力〉



- 自分の意思をしっかり持って相手に伝える。(発言力)
- 自分で考えて行動する。(行動力)

※「栄光(ひかり)」は、校歌の3番の歌詞に出てきます。体育大会の大団円で1番と3番を歌ったのも、今年度の生徒会スローガンという重要な意味があったからです。

## がんばれ！南中生！～市中総体激励式～



今年度で幕を閉じる南島原市中総体球技・武道・陸上大会の選手激励式を行いました。本校からは、バスケットボール部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、陸上部、剣道が出場します。

選手団の力強い行進や各部活動の決意表明、バスケットボール部主将  さんによる選手宣誓からは、市中総体に賭ける熱い思いが伝わってきました。そして、生徒代表  さんをリーダーとした全校生徒による激励や吹奏楽部の演奏による応援は、選手たちの大きな力になるとともに、南有馬中学校の絆をさらに強固なものにしました。

3年生にとって、3年間のすべてを賭けて挑戦する特別な意味をもった大会であることは言うまでもありません。今年度は1・2年生にとっても、南有馬中学校の選手として出場できる最後の大会という特別な意味をもった大会です。南有馬中学校の部活動の長い歴史を閉じるという大きな役目を選手たちは担っています。多くの先輩方の思いと各部の伝統も背負って、有終の美を飾ってほしいと心から願っています。



6月6日（土）に行われたソフトテニス女子団体戦では、見事、南有馬中学校が優勝！この勢いによって、南中生の誇りを胸に、各部活動が自分たちのこれまでの成果を100%出し切ってくることを期待します！保護者の皆様、応援よろしくお祈りします！部活動振興会から各部活動に差し入れの激励がありました。ありがとうございました。

## みなんまの輪～学校運営協議会・地域学校協働本部会議～

第1回学校運営協議会が5月28日（木）に開催され、南有馬小学校と南有馬中学校の今年度学校経営方針並びに教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画が承認されました。委員の方から、「小学校と中学校の方針が一致している。この方針のように小・中が同じ方向を向いて続いていけるよう私たちのこの会がある。（校長や方針等が）変わる際には、やってきたことを引き継いでほしい。引き継いでいくことで、楽しい学校、楽しい先生方、楽しい私たちと一緒にやっていければと思う。」という大変ありがたくうれしいお言葉をいただきました。南有馬の子どもたちの健やかな成長を願うあたたかな思いが、南有馬地区の強みだと私は思っています。学校の教職員にも、保護者や地域の皆様にも、さらに【みなんまの輪】を広げていきたいと思っています。

また、今回、昨年度地域の方々子どもたちと一緒に考えた「地域と一緒にできること」（自転車道路を活用した町探検、地域の清掃活動、地域行事への参加、民泊）の実現に向けて熟議を行いました。今年度はまず地域清掃に取り組みます。「たくましい子ども」の育成のために、子ども主体での企画・運営を行っていかねばと考えています。併せて、中学校ではさらに地域学校協働活動を充実させていきたいと考えております。ご協力のほどよろしくお祈りいたします。



**長崎っ子の心を見つめる教育週間が6月29日（月）から始まります。**

7月3日（金）は授業参観・学年PTAがあります。案内でお知らせしたとおり、他にも様々な教育活動を計画しておりますので、ぜひ生徒の頑張りをご覧ください。地域の皆様も、いつでも気軽に南有馬中学校の雰囲気をお楽しみください。